

# 日教組香川 2023.7



発行所 日教組香川教職員組合  
〒760-0008 高松市中野町15-24  
佐藤ビル1F  
TEL 087-802-1640  
FAX 087-802-1642  
URL <http://www.jtu-k.com/>  
E-mail [jtukagawa@circus.ocn.ne.jp](mailto:jtukagawa@circus.ocn.ne.jp)  
発行人 嶋村太伸  
毎月1日発行

## 組合はあなたをサポートします



日教組香川、昨年、今年と多くのなかまを迎えることができました。

ここ近年「夢をかなえるためにサポートをします」を掲げていますが、安心して働きたい、研修を深めたい、全国のなかまと繋がりたい、パワハラで困っている、採用試験に合格したい等々の理由で加入してくるみなさんを、日教組香川は全力でサポートしていきます。

そのためにもさらになかまを増やしていく必要があります。数は力です。国レベル、県レベル、市町レベル、学校レベル、それぞれの課題を解決していくためにも数の力は必要です。

一人が一人のなかまを増やしていきましょう。ためらわずに、自信をもって声をかけてください。そして、組合活動を楽しんでいきましょう。

嶋村日教組香川執行委員長あいさつ

香教組でもない、香教連でもない、高教組でもない  
全国で一番なかまの多い日教組香川へ

日教組香川

HP



Instagram



Facebook



日教組

公式LINE



好評連載中

6  
面

2023年度 三豊市立高瀬中学夜間学級について  
城之内 庸仁(一般社団法人基礎教育保障研究所 理事長)

7  
面

授業で使える小わざや小ネタ  
石原 清貴(元小学校教員)

## 日教組香川第40回定期大会

## 安心して働き続けられる職場をつくろう！

日教組香川は、6月4日(日)、ふらっと仏生山で、第40回定期大会を開催し、2022年度活動報告と決算報告の承認、2023年度運動方針と予算の決定を行いました。

今大会は、新型コロナウイルス感染症も2類から5類に引き下げられましたが、組合員と来賓として福澤日教組組織局長、松下香川退職教職員協議会会長、池原教職員共済東四国事業所職員の方を迎えての小規模開催としました。

議事では、執行部から、運動方針案として、以下の項目について提案がありました。

## 1 労働について

- ・超勤多忙化、長時間労働是正
- ・ゆとり・豊かさを実感できる生活水準の維持・向上
- ・権利確立、勤務条件改善
- ・健康、安全管理の確立
- ・両性が自立できる社会実現
- ・高度福祉社会を実現

## 2 教育について

- ・21世紀の新しい教育の実現
- ・「わかる授業、楽しい学校」をめざし、教育研究活動の充実
- ・「平和・人権・環境・共生」の教育の実現
- ・教育条件整備

## 3 組織について

- ・組織強化
- ・組織拡大
- ・組織を守る
- ・平和・人権・環境・民主主義を守る国民運動をすすめる
- ・地域労働者との連帯
- ・政治闘争

これに対して、質疑・討論で組合員から、

- ・本来管理職がやるべき業務が押しつけられている

- ・土、日曜の勤務時間が計られていない
  - ・毎年、病休者が多い
  - ・共同学校事務室が機能していない
  - ・養護教諭の業務が増えてきている
  - ・香小研の割り当て研究授業が負担である
  - ・教材研究の時間が足りない
  - ・空き時間をもっとほしい
  - ・校長が替わり業務が増えてきた
  - ・学校事務の講師だが一人配置で業務が多い
  - ・部活動の指導が負担
  - ・職場の人たちの余裕がない
  - ・持ち時間を少なくしてほしい
  - ・学校ごとに持ち時間数に差がある
  - ・日教組の集会に行っているいろいろ学習することができた
  - ・出勤簿の押印がなくなり便利になった。今度は手書きの出席簿をなくしてほしい
- 等々が報告されました。

これらの報告を受けて、執行部からは、国の課題は日教組に届け、県の課題は県教委交渉で、市町の課題は支部での対応することで、一つずつ課題を解決していきたいと答弁がありました。

採決では、満場一致で運動方針案がされました。

## 日教組から



福澤富美代日教組組織局長

今、学校現場の働き方が課題になっています。

4月28日、文科省から2022年度の勤務実態調査集計速報値が出ましたが、多くの教員が過労死ラインを越える80時間の時間外勤務をやっていますよね、ってことが証明されたのです。

きつくて、プライベートの時間がない中、今の学校現場は、教職員の献身で成り立っている現状はどうみてもおかしいです。「子どものため」ということで働いてきましたが、これからは「働き過ぎはよくない」を言い聞かせて働くことが大切ではないでしょうか。

日教組は、業務改善と人員増、そして給特法の抜本的見直しと廃止を求めています。自民党案の教職調整手当4%から10%増額にごまかされずに、取組をすすめていきましょう。



# 今年もいただきました

## メッセージをいただいた方々

(敬称略)

日本教職員組合  
中央執行委員長 滝本 司  
香川県知事 池田 豊人  
香川県教育委員会教育長  
淀谷圭三郎  
衆議院議員、  
立憲民主党調会長、  
立憲民主党香川県連合会代表  
小川 淳也  
衆議院議員、  
国民民主党代表、  
国民民主党香川県連合会代表  
玉木雄一郎  
参議院議員 古賀ちがけ  
参議院議員 水岡 俊一  
連合香川会長 福家 良一  
香川県平和労組会議議長  
廣瀬 透

令和五年六月四日

香川県知事 池田 豊人

日教組香川教職員組合の第四十回定期大会 知事メッセージ  
鳴村中央執行委員長をはじめ皆様方には、固い結束の下、子どもたちのより良い教育と組合員の権利保障のための活動に精力的に取り組まれており、深く敬意を表します。  
先月八日から、新型コロナウイルス感染症は、感染症法上五類感染症となり、あらゆる場面でウィズコロナへの移行が進んでいます。皆様方におかれては、感染防止対策を講じながら、児童・生徒の学びの保障や心身の健康の保持のために適切に対応いただき、感謝申し上げます。私は、これまでのコロナ禍によりもたされていた閉塞感を払拭し、香川の経済、社会、文化が新しい飛躍を遂げ、人生一〇〇年時代のプロンティア県の実現に向け、新たなスタートを切りたいと考えています。  
こうした中、香川県では、「少子化対策局面打開パッケージ」や、「せとうち企業誘致一〇〇プラン」、「スタートアップへの支援」、「観光誘客・にぎわいづくり」などに重点的に取り組み、「県民一〇〇万人計画」、「デジタル田園都市一〇〇計画」、「にぎわい一〇〇計画」の三つの柱のもと、香川県の将来の発展のために必要な施策に積極的に取り組んでまいります。  
とりわけ、「県民一〇〇万人計画」では、「教育の充実」を重点施策の一つに掲げ、未来の香川の創り手となる子どもたちの育成はもとより、学校教育をはじめとする教育環境の充実など、各種施策を展開してまいります。  
どうか、子どもたちを学校現場の第一線で指導されている皆様方には、人間性豊かで、個性あふれる人づくりに一層のご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。  
結びに、大会のご盛会と、皆様方のますますのご健勝、ご活躍をお祈りいたします。

## 自治労香川県本部 中央執行委員長

大熊 正樹  
香川県職員連合労働組合  
中央執行委員長 豊田 雅人  
四国学院労働組合執行委員長  
重永 哲也  
部落解放同盟香川県連合会  
執行委員長 北山 武  
NPO法人香川人権研究所  
理事長 岡 敦憲  
香川県人権・同和教育  
研究協議会 奈良 博史  
高知教職員組合執行委員長  
高石 昌論  
徳島県教職員組合委員長  
小原 伸二  
愛媛教職員組合執行委員長  
堤 剛  
香川県退職教職員協議会会長  
松下 良樹  
教職員共済生活協同組合  
理事長 岡島真砂樹

日教組香川教職員組合の第四十回定期大会 教育長メッセージ  
令和五年六月四日(日)

日教組香川教職員組合の節目となる第四十回定期大会が開催されますことを、お慶び申し上げます。  
鳴村中央執行委員長をはじめ皆様方には、日頃から、子どもたちや教職員のため、学校教育の向上と発展に取り組まれており、そのたゆみないご努力とご熱意に対し、深く敬意を表します。

また、五月八日に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の五類へ移行したとはいえ、まだまだ心配や不安が残る中、子どもたちの心身の健康やICT機器を効果的に活用した学習指導の充実に向けて、日々ご尽力されていることに心から感謝申し上げます。  
香川県教育委員会としては、今後も学校現場の声を聴きながら状況把握に努め、様々な不安を解消するための適切な支援等、学校、地域、教職員をしっかりと応援してまいります。

さて、香川県教育委員会では、「郷土を愛し夢と志を持って自ら学び、歩み続ける人づくり」を基本理念に掲げた「第4期香川県教育基本計画」に沿って、子どもたちの「学力・心・体の育成」や「郷土を愛し、郷土を支える人材の育成」、「安全・安心で、魅力あふれる学校づくり」などに取り組んでいます。とりわけ、教職員の皆さんが担う業務が質・量とも増加する中、ゆとりを持って教育活動の充実や指導力の向上に努めたり、人間性・創造性を豊かにしたりできるよう、働き方改革を推進するとともに、心身両面の健康管理対策の充実に努めているところです。

めまぐるしく変化する社会の中にあつて、日本の未来を担う子どもたちを日々ご指導されている皆様方に寄せられる期待は、ますます高まっています。どうか、皆様方には、今後とも、子どもたちの夢と笑顔を大切に教育の実現のために、一層のお力添えをいただきますようお願いいたします。  
結びに、本大会が実り多い成果を挙げられますことを願いたしますとともに、日教組香川教職員組合のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍をお祈りしまして、お祝いの言葉といたします。

令和五年六月四日

香川県教育委員会 教育長 淀谷圭三郎

# がんばれ日教組香川

## 6. 9県教委交渉

# 働き方改革にむけて あくまで時間外0時間

6月9日(金)、日教組香川は、香川県教育委員会と教職員の賃金・労働条件等に関する春季要求に関して交渉を行いました。参加は嶋村執行委員長他3名、県教委からは淀谷新県教育長他13名が出席しました。

今回は、「働き方改革の早期推進と一人ひとりの教職員を大切にする人事行政」をテーマに、長時間労働解消のための業務改善と人員増、特に自主研究団体である香小中研の問題や希望を尊重した人事異動をするための現行システムの改善、また持ち時間数等について交渉を行いました。

教育長からは「認識の共有ができたと思っている。要望は個別を含め受け止めさせていただく」と回答がありました。

以下は、県教委との交渉経過の概略です。



手交する嶋村日教組香川執行委員長と淀谷新県教育長

### ○高齢者のモチベーションをたもつ運用改善を

日教組香川「公教育の社会的重要性に応える人員の確保と、教職員が専門性を発揮し、意欲をもって働くことができるよう、教職員の勤務実態をふまえた賃金に改善すること。今後も賃金カットを行わないように努力すること。また、賃金の決定にあたっては、日教組香川と十分な協議を行うこと」

県教委「職員の給与改定については、人事委員会の勧告を尊重するというを基本として対応すべきものと考えている。給与に関する協議についても適切に対応したいと考えている」

日教組香川「教員の賃金水準は、全国中位あたりと理解しているか」

県教委「全国中位あたりと認識している」

日教組香川「55歳昇給停止になり、高齢者のモチベーションのための運用改善等の予定はどのようになっているのか」

県教委「高齢者のモチベーション維持は大切に、知事部局と連動して考えている」

日教組香川「学校事務職員等、行政職の賃金水準は、全国低位と理解しているか」

県教委「ラスパイレス指数は、45位から38位まで改善してきている。引き続き改善の方策をしていきたい」

日教組香川「知事部局の行政職と同等の改善を行うとは確認してきた。しかし、現場は格差を感じている。それも含め学校事務職員等への独自改善を行うことはできないか」

県教委「知事部局と連動して考えていきたい」

### ○新しい人事異動システム導入へ

日教組香川「人事異動は教職員の重大な勤務条件の変更であることを確認し、その生活と権利を保障すること。そのため、本人の希望を十分に尊重した人事異動を行うこと。また、希望にそぐわない人事異動後のモチベーションを保つために「内示 苦情処理 発表」のシステムに変更すること」

県教委「人事異動については、本人の事情等も考慮した上で、市町教育委員会の意見を聞きながら、基本方針と基本的な考え方にに基づき、任命権者の権限と責任において公平・公正に実施するものである」

日教組香川「全国では多くは「内示 苦情処理 発表」のシステムである。香川でも変更することができないか」

県教委「システム変更には、大幅な作業の前倒しが必要で県全体の問題で難しい。できるだけ希望に即した人事が必要で、今の仕組みの中で人事面談を行い、市町教委の意見を聞きながら公平・公正にしていきたい。また、異動後のフォローも考えていきたい」

### ○さらなる学校の働き方改革の推進

日教組香川「改正給特法「指針」をふまえた在校等時間の適切な管理の徹底をすすめること。また、虚偽記載や改ざん等の違法な実態がある場合は、適切に指導すること」

県教委「ICTの活用やタイムカードなどによる客観的な在校等時間の把握を全ての市町教育委員会が実施・管理していると認識している。虚偽記載や改ざん等の違法な実態について、市町教育委員会から報告がなされた際には、適切に指導する」

日教組香川「改めて、教職員の働き方改革プランの最終目標は、時間外勤務0時間でいいか」

県教委「目標は時間外勤務0時間である」

日教組香川「改正給特法「指針」にもとづき、把握されている昨年度の教職員の時間外在校等時間等の状況を公表すること」

県教委「働き方改革に係る取組や在校等時間の状況の公表については、まずは市町教育委員会が判断すべきものであると考えているが、県教育委員会として把握した働き方改革推進の全体的な状況については、市町教育委員会に積極的に情報を発信し、取組みを活性化したいと考えている」

日教組香川「学校現場の長時間労働を是正するため、業務削減にむけた具体的スケジュールを示すこと」

県教委「第4期「香川県教育基本計画」において、重点項目である「安全・安心で、魅力あふれる学校づくり」の達成に向けた取組みとして「学校における働き方改革の推進」を盛り込んだところであり、教職員の長時間勤務の解消に向けて、引き続き、働き方改革に取り組んでいく」

日教組香川「文科省が示した「学校および教師が担う業務の役割分担」をもとに、積極的な業務移行を行うこと」

県教委「学校及び教師が担う業務の役割分担・適正化については、市町教育委員会、校長が行うべきものであるが、県教育委員会としては、文部科学省の通知等に基づき、業務の適正化等に向け、市町教育委員会に周知・指導を行っている」

県教委「教員の業務支援を行う教員業務支援員や部活動指導員を配置する市町に対する補助や、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールサポートチーム等の派遣について拡充を図っているところである」

日教組香川「多忙化の一要因である自主的研究団体の「香小研」「香中研」が、業務内で行われないよう諸団体と協議すること」

県教委「香小中研の活動については、「教職員の働き方改革プラン」(平成30年3月(令和2年4月改訂)、県教委)を踏まえ、香小中研と活動の方向性を共有している」

日教組香川「香小中研と活動の方向性を共有している内容」



県教委「香小中研とは、教職員の負担を踏まえて活動するようにと要望している」

日教組香川「学校現場に多忙化が起こらないような人事異動を行うこと」

県教委「人事異動については、本人の事情等も考慮した上で、市町教育委員会の意見を聞きながら、基本方針と基本的な考え方にに基づき、任命権者の権限と責任において公平・公正に実施するものである」

### ○負担増にならない研修を

日教組香川「改正教育公務員法の改正にともなう指標の策定・変更について、研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励や指導助言が、研修の強制につながらないものにする」

県教委「研修に係る負担を増やす予定はない」

### ○欠員をまねかないための人材確保を

日教組香川「慢性的な欠員状態の改善にむけ、人財の確保に努めること」

県教委「教員の欠員を解消するため、代替教職員については、講師登録などを積極的に働きかけて任用に努めているところであり、今後も確保に努めていく」

日教組香川「4月当初の欠員状態は」

県教委「国の定数分は配置できているが、加配等は配置できていないところもある」

### ○教員の持ち時間を少なく

日教組香川「教職員の働き方改革を推進するために、教員の持ち時間を以下のようにするよう教員の増員および配置を行うこと。小学校・20時間以下、中学校・18時間以下、高等学校・16時間以下、特別支援学校・上記の校種での数値。そのために、まず、教員の持ち時間を調査、集計し明らかにすること」

県教委「要望として伺っており」

日教組香川「持ち時間数は、『令和5年度の香川型指導体制』とも関連している。小学校高学年で7時間程度専科教員指導とある。県教委として、 $29 - 7 = 22$ 時間。低学年、中学年も22時間と前回の交渉であった。このことを再度確認していいか」

県教委「おおむね22時間としている」

### ○学校事務職員の待遇を

日教組香川「学校事務職員の待遇を改善するため、30歳以上の臨時・非常勤学校事務職員に、正規職員への道を拡大すること」

県教委「職務経験者型採用選考試験の採用予定人数については、大学卒業程度、高校卒業程度の採用試験の人数と合わせて必要な数を検討している」

### ○人権・同和教育の推進を

日教組香川「『みんなですすめる人権・同和教育』(改訂版)を校内研修等で活用するよう周知・徹底し、人権・同和教育の充実をさらに進めること」

県教委「人権・同和教育教職員ハンドブック『みんなですすめる人権・同和教育』の改訂版は、令和3年4月に公立小・中・高等学校・特別支援学校の全教職員へ配付し、令和4年度以降についても、初任者研修会にて全初任者へ配付することで、県内すべての教職員が持てるようにしており、個人持ち資料として保有・活用していただくようお願いしている。4月に開催した『新任人権・同和教育主任研修会』や指導主事を学校等へ派遣する『人権・同和教育出前講座』等、様々な機会をとらえて『みんなですすめる人権・同和教育』の積極的な活用を促している。今年度は、実際にハンドブックを活用した研修を実施していきたい。

「みんなですすめる人権・同和教育」と併せて、人権・同和教育学習の授業づくりを詳しく説明した『人権・同和教育学習教職員リーフレット』も作成・配付しており、これらの資料は、多様な活用ができるように、県教委のホームページにも掲載している。2つの資料に加え、毎年小学6年保護者用に配布したリーフレット「子どもの笑顔とともに」等、様々な資料や手法を使いながら引き続き本県の人権・同和教育の充実に力を入れていきたい」

日教組香川「『みんなですすめる人権・同和教育』(改訂版)が、なぜ100%活用されていないのか」

県教委「冊子を身近なものにして活用してほしい」

### ○インクルーシブ教育の推進を

日教組香川「すべての子どもや保護者のニーズにあった『インクルーシブ教育』を推進すること」

県教委「校内委員会を中心とした全校的な教育支援体制の整備が図られており、また、校内委員会等の場において、一人一人の障害の状態や教育的ニーズを踏まえた合理的配慮や関係機関と連携した切れ目のない支援について検討がなされるなど、インクルーシブ教育システムの構築に向けた特別支援教育の充実に取り組んでいるところである」

日教組香川「4月27日の文科省からの『特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について(通知)』に関して、各学校現場や子どもの実態に即した運用でいいか」

県教委「通知の趣旨は、特別支援学級は、通常の学級では学ぶのが難しい子どもが、少人数で特別な指導を受ける場所で、一人ひとりに合わせた十分な指導を受けられるようにする必要があるということであると理解している。通常の学級でもわかりやすい授業の工夫、合理的配慮等をあらゆる方策を講じたうえで、一部特別な指導が必要な場合は通級の指導を、障がいの困難さにより、相当数の特別な指導が必要な場合は入級といった段階的な学びの場の検討を進めている。安心して学べる場の保障を平等にと考えている」

日教組香川「その方策の一つとして、小・中学校と特別支援学校との人事交流を積極的に行うこと」

県教委「特別支援教育に関する理解の促進と専門性の向上の観点を踏まえ、小・中学校と特別支援学校との人事交流を進めていきたいと考えている」

日教組香川「通級学級を増設し、待機児童の解消を行うこと」

県教委「市町教育委員会と連携しながら、通級指導教室の充実に努めており、今年度は、県の単独予算措置による加配2校を含め、小学校4校、中学校2校を増設し、設置校は44校で、通級による指導担当教員を少なくとも1名ずつ配置している。学校の実情に応じた教員の適正な配置に努め、特別支援教育の充実のために、国に対し、必要な財源措置を要望してまいりたい」

### ○定年引上げに関する採用計画を

日教組香川「定年引上げに関して、人事体制、新規採用計画を明らかにすること」

県教委「教員採用については、計画的な採用に努めている」

### ○教育長より

教育長「認識の共有ができたと思っている。要望は個別を含め受け止めさせていただく。県の教育行政に対してのさらなるご理解、ご協力をお願いしたい」



# 2023年度 三豊市立高瀬中学夜間学級について(2)

城之内 庸仁(一般社団法人 基礎教育保障研究会 理事長)

## 【時間割】

曜日		月					火					水					木					金				
校時		0	1	2	3	4	0	1	2	3	4	0	1	2	3	4	0	1	2	3	4	0	1	2	3	4
1年生		/	美	理	英	道	/	音	英	社	国	/	体	国	社	数	/	技 家	英	国	数	/	学	理	数	国
2年生		/	美	英	社	道	/	音	国	英	理	/	体	数	理	国	/	技 家	理	数	国	/	学	社	国	英
3年生		/	美	社	理	道	/	音	社	数	英	/	体	英	国	理	/	技 家	数	英	社	/	学	国	理	数
日本語 指導		/		○	○		/			○	○	/			○	○	/			○	○	/			○	○
学 齢 期 生 徒	1年生	ひな	美	理	英	道	/	音	英	社	国	/	体	国	社	数	理	技 家	英	国	数	ひな	学	理	数	国
	2年生	理	美	英	社	道	ひな	音	国	英	理	/	体	数	理	国	ひな	技 家	理	数	国	/	学	社	国	英
	3年生	/	美	社	理	道	理	音	社	数	英	ひな	体	英	国	理	/	技 家	数	英	社	ひな	学	国	理	数

国:国語 社:社会科 数:数学 理:理科 英:英語 音:音楽 美:美術 体:保健体育 ○:日本語指導  
技:技術 家:家庭科(技術と家庭科の授業は、隔週です。) 道:学 道徳、学活または総合的な学習とし、変更する場合がある。

※ 『ひなの時間』とは、「大切に守られて丁寧に育てられる時間」とし、0校時におく。

## (4) 学習について

《個に応じた「わかる授業」の工夫》

- 支援の必要な生徒に対するサポート体制の確立。
- 電子黒板、タブレット等を活用したICT教育の推進。  
(各生徒にタブレットが配布され、AIドリル等を活用するなどICT教育を推進)

## (5) 生活について

《「なかまづくり」につながる学活、学校行事等の工夫》

- エンカウターの手法を活用した学級活動の定期的な実施。
- 生徒相互で計画・運営する校外学習・体験学習の実施。  
7月の七夕祭では、「家庭科」で浴衣の試着体験をし、「音楽」の芸術鑑賞(よんでん文化振興財団、アーティスト派遣授業)を行い、教科横断型授業を実施し、芸術

や伝統文化にふれ合う機会を予定している。

《生徒理解の促進》

- すべての生徒を対象にした家庭訪問の実施。(5月)
- スクールカウンセラー、学級担任との個別面談の実施。  
(5月上旬・下旬、7月)
- 休み時間や給食の時間を活用した生徒との自由な語り合い。
- 毎日の打ち合わせ時間を活用した生徒に関する情報共有。

## (6) その他

《他校生や地域の人々と触れあう機会の創設》

- 他校との交流会の実施(オンライン交流会を含む)
- 多度津高校定時制との交流会(電気回路実習及び学校生活と学科の説明)

## (7) 主な年間行事

1学期	2学期	3学期
始業式(校長 式辞)	始業式(教頭)	始業式(教頭)
入学式・オリエンテーション	防災訓練	人権かるた
新入生歓迎会(たこ焼き)	名刺作成	多度津高校定時制との交流会
避難訓練、校内探検	教育相談	教育相談
心電図検査・身体計測	他校夜間学級とオンライン交流会	チャレンジタイム(補充プリント)
校外学習(水資源巡り)	文化祭出展(昼間と合同)	修了式(校長 式辞)・離任式
お楽しみコンサート(ボランティア)	多国文化学習	
学級目標決定	多度津高校定時制との交流会	
教育相談	人権学習(ハンセン病)	
平和学習(DVD視聴)	トーンチャイムの演奏	
七夕祭・音楽鑑賞(浴衣着付け体験)	大掃除・終業式(教頭)	
終業式(教頭)		

各月末に、お楽しみ会(含 誕生会)を生徒が企画・運営します。



【新入生歓迎会】  
(たこ焼き)

【学活】自己紹介  
(生徒・職員)



## (8) 昨年度の成果と課題

- 学齢経過者と学齢期の生徒が共に学ぶ状況になった。
- 不登校だった学齢期の生徒の進路を実現することができた。
- 多くの生徒がほぼ毎日登校できている。
- 前向きに学習に取り組み、つぶやきや質問によって学習が深まる場面が増えた。
- 教育相談やエンカウターを用いた学級活動や体験活動等の様々な取組により、生徒が本音で語る場面が多くなってきた。
- 生徒の特性や不登校に至った事情がそれぞれ大きく異

なるうえに、能力差も大きいいため、一人一人にあわせた指導がより必要である。

- 成人の生徒に対する生徒指導や教育相談の対応が難しい。
- 昼間生徒との交流の機会をどのように設定すべきか判断が難しい。
- 学齢期生徒の転入に伴い、個々の生徒に十分対応する個別指導や進路に向けた指導の必要性が顕著になる。

\* 「昨年度の成果と課題」については、三豊市立高瀬中学夜間学級の教職員の声をまとめたものです。

# 授業で使える小わざや小ネタ③⑧(小5小数÷小数のポイント)

石原清貴(元小学校教員)

## ・小数の割算の操作

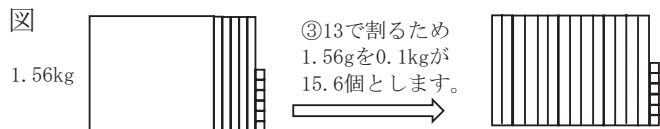
5年生の1学期の山場は小数の割算です。ここは疑問だらけの単元です。まず子どもたちが悩むのは例えば「 $1.56 \div 1.3$ 」を「 $15.6 \div 13$ 」にして計算する方法についての疑問です。教科書では割算の性質(割算は被除数・除数に同じ数を掛けて計算しても答えは変わらない)を使って、「除数1.3を整数にするために10倍して13にする。同じように被除数1.56も10倍し15.6して計算する」という説明がなされています。

$$\begin{array}{r} 1.56 \div 1.3 = \square \\ \times 10 \quad \times 10 \\ 15.6 \div 13 = 1.2 \end{array}$$

確かに割算の性質を使うと計算方法の説明は簡単そうです。しかし、具体的な量操作抜ききの数学的な式操作について行けない子もいます。特に具体的な操作イメージがないと納得できないタイプの子にとってはこの教え方はハードルが高い教え方なのです。そこで次のような図を使って説明します。

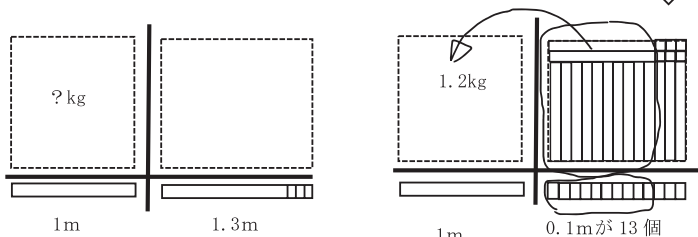
<問題：1.3mで1.56kgの棒があります。この棒の1mあたりの重さは何kgでしょう？>

式： $1.56 \div 1.3 = ?$   $15.6 \div 13 = 1.2$



①1.3mの上にぴったり分配できると答えが分かるはず。

④0.1kgの棒15本を0.1mが13個の所に当てはめると0.1kg 2本と0.01kg 6個があまりです。そこで図のように置くと収まります。



②1しかし、1.3のままでは等分配できないので0.1が13個と考える

これが $1.56 \div 1.3$ を $15.6 \div 13$ として計算する量操作からのアプローチです。面倒と思われるかもしれませんが、決して無駄ではありません。

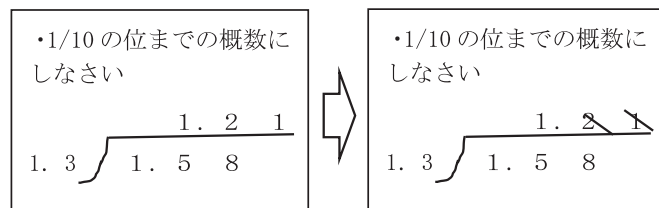
## ・割算の端数の処理

小数の割算には割り切れない割算がありその場合は端数を四捨五

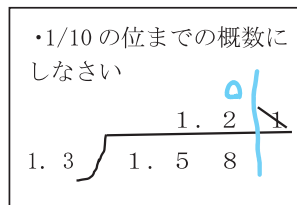
入して処理する必要があります。ところが4年生の時にやった概数が十分に理解できていないために端数がうまく処理できない事が起こります。

<よくある間違い>

これは1/10の位を四捨五入した例です。



〇〇の位までの概数にするという言葉の意味が十分に理解できていないために起こることです。1/10の位までの概数にするという事は1/10の位より下の数を四捨五入する事だと理解してもらわないといけません。そのために次のような四捨五入の合い言葉を教えています。

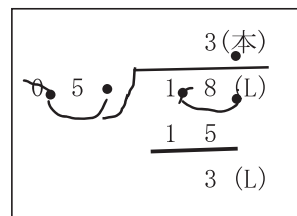


- ・位に点
- ・位の後ろに線を引く
- ・すぐ後数字に目を付けて5より上なら切り上げて5より下なら切り捨てる

## ・あまりの出し方

小数の割算でもう一つ困るのが「あまりを出す」ときのやり方がなかなか身につかないことです。そんなときは包含除を使って説明すると分かりやすいです。

<問題1.8Lの水を0.5L入りのペットボトルに分けます。0.5L入りペットボトルは何本できて水は何Lあまりますか？  $1.8 \div 0.5 = ?$



筆算をさせた後で答えを確認します。

「1.8Lを0.5Lで割ると3という答えが出るね。この時あまりは3Lでいいの？」という質問をします。子どもたちは「あれ！」という顔をしています。

「1.8Lしかなかったのにあまりが3Lになるはずがないよね。本当のあまりは何Lだろう？みんなで考えて」という風に投げかけるといいと思います。



石原清貴氏



気持ちよく 安心して 働けていますか？

   **JTU-カフェ**  

**Open → 7月20日(木)18:30~20:00**

@ 日教組香川事務所(高松市中野町 15-24 佐藤ビル1F)

3年ぶりに【JTU-カフェ】を Open しています！

飲み物とお菓子を用意してお待ちしております。ぜひお気軽にお越しくださいね。

組合員でない方も大歓迎です！ただし、お茶代 500 円いただきます。

引き続き電話・FAX でのご相談も引き続き承ります。

**TEL: 0120-27-5925 FAX: 087-802-1642**




パワハラ、セクハラ、マタハラ等、職場の人間関係で気になることなど、お気軽にご相談ください。相談には、日教組香川役員、臨床心理士が対応させていただきます。

# 総合共済

月掛金 **900円**

契約期間 5 年で、実質月掛金は 500 円になります

たとえばこんなとき、自転車で他人にケガを負わせてしまったら？

<p>日常の生活で</p>  <p>「個人賠償責任補償」があなたとご家族を守ります</p>	<p>お子さまが通学中に</p>  <p>「教職員賠償責任補償」があなたを守ります</p>	<p>家庭訪問中に</p>  <p>「教職員賠償責任補償」があなたを守ります</p>
--	--	---

総合共済は「自転車保険」としてもご利用いただけます！

総合共済なら、日常の賠償事故も  
業務中の賠償事故も  
最高 3,000 万円まで補償！

それ以外にも  
役立つ補償が10種類  
ついています！

※総合共済は、教職員共済の「総合共済」と、損害保険ジャパン株式会社の「傷害総合保険」「業務過誤賠償責任保険」を組み合わせたものです。  
※この広告は概要を説明したものです。ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください。

承19-企-25(1910) SJNK19-08956(2019.11.01)

資料請求はこちらから  
スマホからもカンタンです！

教職員共済

検索



厚生労働省認可

教職員共済生活協同組合 東四国事業所

〒760-0004 高松市西宝町2丁目6-40 香川県教育会館  
電話 0120-27-8140 FAX 0800-200-2207